

2022年度私大医学部入試 解答速報(解説付き)

杏林大学(医)【英語】

解答速報 実施大学

- ◆杏林(医)
- ◆東京医科
- ◇埼玉医科(後期)
- ◆東北医科薬科
- ◆埼玉医科(前期)
- ◇日本医科(後期)
- ◆関西医科(前期)
- ◆東京慈恵会医科
- ◇昭和医科(II期)
- ◆近畿(医/前期)
- ◆大阪医科薬科(前期)
- ◆昭和(医/ I 期)

私大医学部後期入試対策講座受付中！

後期入試対策講座 実施大学

講座詳細は下記まで
お問い合わせください

受講料
無料

【東京お茶の水校】

・金沢医科 ・久留米(医) ・埼玉医科 ・昭和(医) ・聖マリアンナ医科 ・日本医科

【大阪梅田校】

・大阪医科薬科 ・金沢医科 ・関西医科 ・近畿(医) ・久留米(医) ・藤田医科



医学部・医系 専門予備校

進学塾ビッグバン

東京お茶の水校

大阪梅田校



イ シ ャ ニ ナ ロウ
0120-148-276

www.bigbang-web.jp

進学塾ビッグバン

検索

講評

I の文法問題、II の語句整序問題はともに標準的な問題で、基礎をしっかりと身に付けていれば全問正解も可能である。III の文整序問題では、B の②の **they** が何を指すかを見極めないと戸惑うかもしれない。IV は、昨今の入試問題の語数増加の傾向に反して、かなり短い長文が 2 題である。どちらも部分的に意味の取りにくいところはあるものの、主旨を掴めば正答を選ぶことに支障はないはずだ。文法・語彙のいずれも基礎の徹底が合格の鍵となるであろう。

解答・解説

I

- (ア) ③「自由であることによって、この意味で私は他人に干渉されないということを意味する」
- **by being...** 「…であることによって」
- (イ) ④「この考え方によって私がたどり着いた興味深い発見のいくつかがこちらです」
- **lead O to A** 「O を A に導く」。A に当たるのが関係代名詞 **that** の先行詞の **interesting discoveries** である。
- (ウ) ①「費用に加えて、私たちは結果を出すのに必要な時間も考慮に入れなければならない」
- **in addition to A** 「Aに加えて」
- (エ) ③「そのようなビタミンは、睡眠を妨げるということを除いて一般的に健康に良い」
- **except that SV...** 「…ということを除いて」
- ▷**except for A** は「Aを除いて」の意味の前置詞句になるので不可。
- 例) **There was silence, except for the sound of the wind.**
「風の音しか聞こえなかった」
- (オ) ③「私がこの分野ではそれほど経験がないことにお気づきかもしれませんね」
- **not...much experience** 「それほど経験が多くない」。この場合の **experience** は単数形のため不可算名詞と判断する。「(個々の) 経験」を表す場合の **experience** は可算名詞。
- ▷④の **none** は「何ひとつ…ない」の意味の代名詞なので不可。
- ▷②の **many** は可算名詞を修飾するため不可。
- (カ) ④「私の主なアルバイトは薬局でしたが、時々動物園で働いていました」
- **some of the time** 「時々」
- (キ) ③「あなたがチームに参加するまでこのような特別な才能があるなんて気づきませんでした」
- **until SV...** 「…するまで」
- (ク) ④「あなたは、自分がどれくらい同僚に頼っているのかわかっていない」
- **the extent to which SV...** 「どの程度…するか」
- (ケ) ②「決してこの非常に熱い表面に触れてはいけません」
- **on no account** 「決して…ない」
 - 否定表現が文頭に出てきているため、主節の助動詞 **must** が倒置されている。
- (コ) ③「三鷹駅までお願いします。11時30分までに着かないといけないのですが」
- 「道が混みすぎていなければ間に合いますよ」
- **make it** 「間に合う、たどり着く」
- ▷①**arrive at**, ②**get to**, ④**reach** はどれも目的語を必要とするため不可。

II

A ア ⑤、イ ③ [A good diet is of great importance for your body and mind]

「良質な食事は心と体にとって非常に重要だ」

- of+抽象名詞で形容詞的な働きになる。つまり of great importance は very important 「とても重要な」の意味。

B ウ ③、エ ② [Do you know why water freezes at 32° Fahrenheit?]

「なぜ水は華氏 32 度で凍るか知っていますか」

- why...は know の目的語になる名詞節で「なぜ…するのか」の意味。
華氏は温度の単位の一つで、1 度の幅がケルビンの 1.8 分の 1 である。摂氏 0°C=華氏 32° F である。

C オ ③、カ ① [It is one that has very special memories for me.]

「この写真について教えてください」「それは私にとって非常に特別な思い出のある物です」

- one は「写真」を指す。that は one を先行詞とする関係代名詞。

D キ ③、ク ② [I wonder what will make it be.]

「私の会社が車をくれるみたい」

「何がそうさせるのだろう」

- wonder what SV... 「…は何かしら」

E ケ ⑤、コ ② [Pack only things you cannot do without.]

「どうしたら思いスーツケースを運ばなくて済むかな」

「なかったら困る物だけを入れるんだよ」

- do without A 「A なしで済みます」
- you cannot do without は things を先行詞とする関係代名詞節。関係代名詞 that が省略された形。

III

A ア ③、イ ⑤ 【④③②⑤①】

「医療システムは国ごとに異なる。例えば、英国では国民が払う税金が④全ての人の無料医療を支えている。しかし、アメリカでは③自分の医療費は自分で払わなくてはならない。ほとんどのアメリカ人にとって②これをする唯一の方法は、⑤医療保険に入ることだ。残念ながら、これは①非常に高額になりがちだ」

②do this 「これをする」は③pay for their own medical care 「自分の医療費を払う」を指す。

⑤take out medical insurance 「医療保険に入る」

B ウ ③、エ ① 【⑤③④②①】

「幼い子どもに関する唯一の口頭の記録は、子どもを観察している大人によって提供される。⑤これは、幼いころには子どもは話すことができないからである。③子どもはその時期のことを覚えることもできない。④いったんそれなりに上手に話せるようになり、後になってようやく、子どもたちの記憶は形成されるようになる。①それゆえ大人は小さな子どもがすることを記録するのに重大な役割を果たす。②その点で、彼らは人類学者のような働きをするのだ」

① play a...role in A 「A に…な役割を果たす」

② respect 「点」

④ once SV... 「いったん…すると」の意味の接続詞。

C オ ④、カ ① 【③④⑤①②】

「数年前に私は雲を鑑賞することを目的とした無料の団体を立ち上げた。③私はそれを雲鑑賞協会と呼び、雲の美しさに関する講演の後にそれをスタートした。④講演にいた人が興味を持った場合に備えて、私は将来の会員が身に着けるバッジをいくつか作っていた。⑤それがあまりにも早くすべて人手に渡ったことに驚いた。①その数か月後、メンバーたちが私たちの協会のためのウェブサイトを作成するよう求めてきた。②最終的に、私は入会料を導入しなければならなくなった。あまりにも多くの人々がオンラインで入会したからだ」

②since は〈理由〉を表す接続詞。

③I gave about...は a lecture を先行詞にする関係代名詞節。

④in case SV...は「…した場合に備えて、…するといけなから」の意味の接続詞。

⑤it は how 以下を指す形式主語。

D キ ⑤、ク ④ 【②⑤①④③】

「ずいぶん深刻な様子だね」「②そうかい?」「⑤何か困ったことがあるの?」「①実は、週末の計画について考えていたところなんだ」「④それなら何も深刻なことはないんじゃない?」「③そうだね、大丈夫だよ」

②Do I (look very serious)?

E ケ ①、コ ④ 【⑤①③④②】

「すみません」「⑤はい?」「①あなたはこの近くにお住まいですか?」「③遠くはないですよ」「④それならたぶん助けてもらえると思うのですが」「②できることなら喜んで」

②I'll be happy to (help you), if I can (help you).

IV

(英文 1)

(ア) ②

「どれが下線部(ア)themの意味に最も近いか」

・下線部(ア)を含む文は「それ(微積分)を使ったことがある人はほとんどいないのに、誰が微積分を創り出したか多くの人が知っていて、一方で誰もが(ア)them を使うのに、そのグラフを創り出したのが誰なのか知っている人はほとんどいないことをいつも奇妙だと思っている」という訳になる。them がグラフを指すと〈対比〉を表す while の左右のつながりが自然になる。

(イ) ③

「どれが下線部(イ) a gold mineの意味に最も近いか」

・a gold mine は直接的には「金鉱」の意味だが、日本語・英語ともに「金鉱 / a gold mine」は「大儲けになるもの」の比喩表現として用いられる。本問でも「世界中で売れている『ポストイット』の発明にもし投資をしたら」という文脈の中で「大儲けできるもの」、すなわち「大成功する機会」の意味で用いられていることがわかる。

▷①「発展のチャンス」、②「費用が高い見込み」、④「成功しないリスク」はいずれも文意に合わないため不可。

(ウ) ①

「どれが下線部(ウ) an uphill battleの意味に最も近いか」

・下線部(ウ)を含む文は「ポストイットに関して、それが(ウ)であるなら、真に重大な状況で同じことをしようとしたときに直面する困難がどれほどのものか想像できるだろう」という意味。「それ」と「同じこと」は直前の文中の to change the way people thought 「人々の考え方を変えること」を指す。an uphill battle は「上り坂の戦い」という意味から転じて「苦戦、困難な状況」の意味で用いられる。(ウ)に「困難な状況」を当てはめると自然な文意となる。

①の challenge は「難題」の意味。

▷②「簡単にできること」、③「短時間の遅延」、④「勝利」はいずれも文脈に合わないため不可。

(エ) ②

「本文によると、次のどれが正しいか」

・オーレムの発明したグラフやポストイットはどちらも最初は受け入れられなかったという記述があり、そこから、新しいものが広く受け入れられるには時間がかかるというのが本文の主旨となっている。したがって、②「今日では自然でわかりきったことのように思える発明でも、広く受け入れられるのには非常に時間がかかる」が正解。

- ▷①「フライのポストイットの発明は、オーレムのグラフの発明と同じくらい革新的である」。本文に記述なし。したがって不可。
- ▷③「中世の人たちは、グラフを必要とできなかったためにその考えを受け入れなかった」。中世の人々がグラフを受け入れなかったのは、その考えが独創的かつ革新的で理解できなかったからである。したがって不可。
- ▷④「グラフを誰が発明したか知らないでそれを使う人はほとんどいない」。グラフを誰が発明したかほとんどの人が知らないという記述はあるが、それがグラフを使わない理由であるとの記述はない。したがって不可。

(オ) ②

「どんな点でニコル・オーレムとアート・フライは似ているか」

- ・オーレムのグラフの発明もフライのポストイットの発明も最初はまったく人々に理解されず受け入れられなかったが、今では両方とも世界中で利用されている。つまり、2人は発明によって人々の考え方を変えたということになる。したがって、②「ふたりの発明は人々の以前の考え方を変えた」が正解。
- ▷①「ガリレオはふたりの発明の両方を知っていた」。本文に記述なし。したがって不可。
- ▷③「ふたりともみんなが待ち望んでいたものを発明した」。最初は受け入れられなかったという記述があるため、不可。
- ▷④「ふたりはおよそ同時期に活動していた」。オーレムはガリレオの時代の数世紀前、フライの発明は1974年とあるため不可。

(英文2)

(カ) ④

「どれが下線部(ウ) patient outcomes の意味に最も近いか」

- ・下線部(カ)は直訳すると「患者の結果」。このパラグラフでは男女の医師の診療方法の違いについて述べられ、下線部を含む文で「この研究は『患者の結果』については検証していない」とある。第2段落以降では「患者の結果」に対する経験的証拠の検証方法について述べられている。さらに第3段落では、「男女の医師による clinical outcomes 『診療の結果』に違いがあるか」という表現があり、これが patient outcomes と同意表現だとわかる。したがって、④「治療の結果」が正解。
- ▷①「患者のアンケート結果」、②「病気の経過の予測」、③「入院患者の数」はいずれも文脈に合わないため不可。

(キ) ②

「本文によると、どちらの医師が、リスク軽減が得意である可能性が高いか」

- ・第1段落に「女性の医師の方が男性の医師より preventive care 「予防医療」を頻繁に行うと述べられている。したがって②「女性の医師」が正解。

▷①「男性の医師」、③「男女の医師でそれほど変わらない」、④「男女の医師で区別することに意味はない」はいずれも文脈に合わないため不可。

(ク) ③

「なぜ本文の最終段落の3つの疑問が重要なのか」

・「男女の医師の診療の結果にどのような違いがあるのか検証する」というのが本文の主旨であり、最終段落の3つの疑問がその問題に対する具体的な検証項目となっている。したがって、③「本文で述べられた男女の医師の違いを判断するため」が正解。

▷①「アメリカの医療従事者たちのすべての価値観を受け入れるため」、②「患者の治療を成功させるために、医師を適切に配置するため」、④「患者に治療のためのたくさんの選択肢を用意するため」はいずれも文脈に合わないため不可。

(ケ) ②

「下の文を入れるのに論理的に最も適した場所はどこか」

『実際、診療の結果が男女の医師で変わるのかどうかはほとんどわかっていない』

・in factには前言を補足・要約して「実際に」という意味がある。空所(2)の前文は「研究が男女の医師の治療法の違いは示しているが、診療の結果は検証してこなかった」という意味なので、これを上記の文が補足説明していると判断できる。したがって②が正解。

(コ) ②

「本文によると、次のどれが正しいか」

・第2段落で「女性医師の診療の質が高い証拠はあるが、子育てや家事によって医師の仕事が妨げられているため、男女の医師の診療結果の違いを検証するためにもっと経験的証拠が必要だ」と述べられている。したがって②「女性医師が男性医師よりも治療に優れているかどうか決めるためにはさらにデータが必要である」が正解。

▷①「男性医師の方が女性医師よりも給与が高く治療に優れているとすべてのデータが示している」。本文では男女の医師でどちらが治療に優れているかの検証方法が述べられており、結果には言及されていない。したがって不可。

▷③「男性医師が女性医師より治療に優れているか証明するために情報は必要ない」。本文では男女の医師でどちらが治療に優れているかの検証方法が述べられているため不可。

▷④「私たちは、女性医師が男性医師より治療に優れているか知るための情報を十分に持っている」。第1段落に「研究が男女の医師の治療法の違いは示しているが、診療の結果は検証してこなかった」とあるため不可。